

状態	主な原因	対処方法
輻射パネルが 温まらない（暖房時） または、 冷たにならない（冷房時）	熱源機や循環ポンプが運転していない	熱源機を運転させる
	システム中にあるバルブが閉じている	バルブを開放する
	輻射パネル内に空気が溜まっている	お買い上げの販売店または工事店に 修理依頼をしてください
	配管内に空気が溜まっている	
	配管内にゴミが詰まっている	
	配管の行きと戻りが逆に接続されている	
	循環ポンプの出力が不足している	
流量調節が悪い		
輻射パネルに空気が 溜りやすい	安全弁から頻繁にブローしている システム中からの漏水	
輻射パネルから 音が発生する	輻射パネル内に空気が溜まっている 循環ポンプが出力過大で流水音がする 配管の行きと戻りが逆に接続されている 熱による金属の膨張収縮音	故障ではありません
結露水が流れない	ドレン配管の接続不良 ドレン配管内にゴミが詰まっている	お買い上げの販売店または工事店に 修理依頼をしてください
結露水で床が濡れる	循環水配管の断熱不良 ドレンパン取付位置不良	

無料修理保証書

本品は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 式 名		保証期間	お買い上げ日より3年間
保証対象	器具本体	お買い上げ日	平成 年 月 日
お 客 様	お名前	販売店名	TEL ()
	ご住所		
	電話		

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理します。
- 有効期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
- 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- 指定外の不凍液、燃料、不純燃料の使用による故障及び損傷。
- 一般家庭用以外（例えば車両・船舶への搭載・業務用）に使用された場合の故障及び損傷。
- 本書の提示がない場合。
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、或いは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※ 1 この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社にお問合わせください。
※ 2 保証期間経過後の修理と補修用品の保有期間については、製造中止後10年を基準に補修用品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合は有料で修理を承ります。

お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はおお客様よりお知らせいただいたお客様の名前、ご住所、電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他の正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

旭イノベックス株式会社

〒004-0879 札幌市清田区平岡9条1丁目1番6号
TEL 011-883-8403

CPV21708-00

Central Heating System

PARAWarm

パラウォーム 冷暖房輻射パネル 取扱説明書 保証書付

このたびはパラウォーム 冷暖房輻射パネルをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
保証書には必ずお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめください。
この取扱説明書（保証書付）は大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、次のような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を良く理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、及び物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

警告

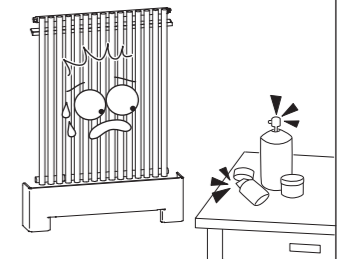
輻射パネルやドレンパンなどに
乗ったり、ぶら下がったり
しないでください。

ケガや機器の破損の原因になります。



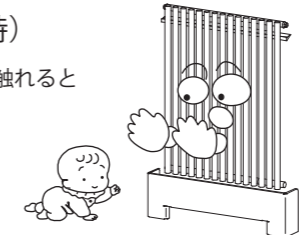
輻射パネルの近くに
ガス類や引火物を
置かないでください。

発火や火災の原因になります。



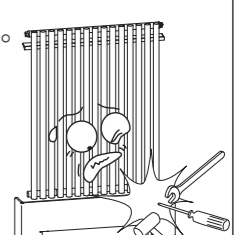
やけどに注意（暖房時）

暖房時は輻射パネルや配管に触れると
やけどすることがあります。



分解、改造はしないでください。
移設などの工事は専門業者に
依頼してください。

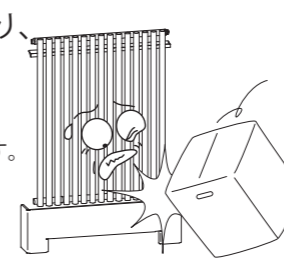
ケガや機器の破損の原因になります。



注意

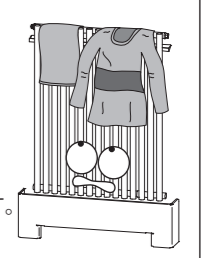
輻射パネルを持ち上げたり、
衝撃を与えたり
しないでください。

ケガや機器の破損の原因になります。



輻射パネルやドレンパンに
物を乗せたり掛けたり
しないでください。

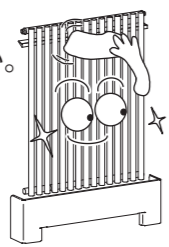
機器の破損や能力低下の原因になります。
また、洗濯物や色移りのしやすいものを
置いたりすると、腐食や変色の原因になります。



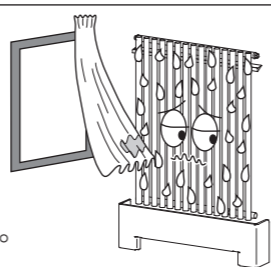
お願い

輻射パネルやドレンパンなどは、こまめな清掃をおこなってください。

結露水などにより、カビの発生やドレン配管が詰まる原因になります。

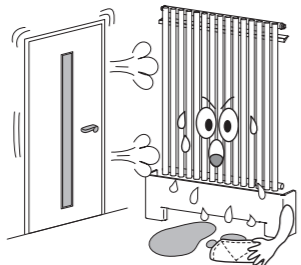


冷房時の輻射パネルには、結露水が発生します。結露水の影響で破損、変形、変色が考えられるものは、近くに置かないでください。



風などの影響により、結露水が床などに飛散した場合は、すみやかに拭き取ってください。

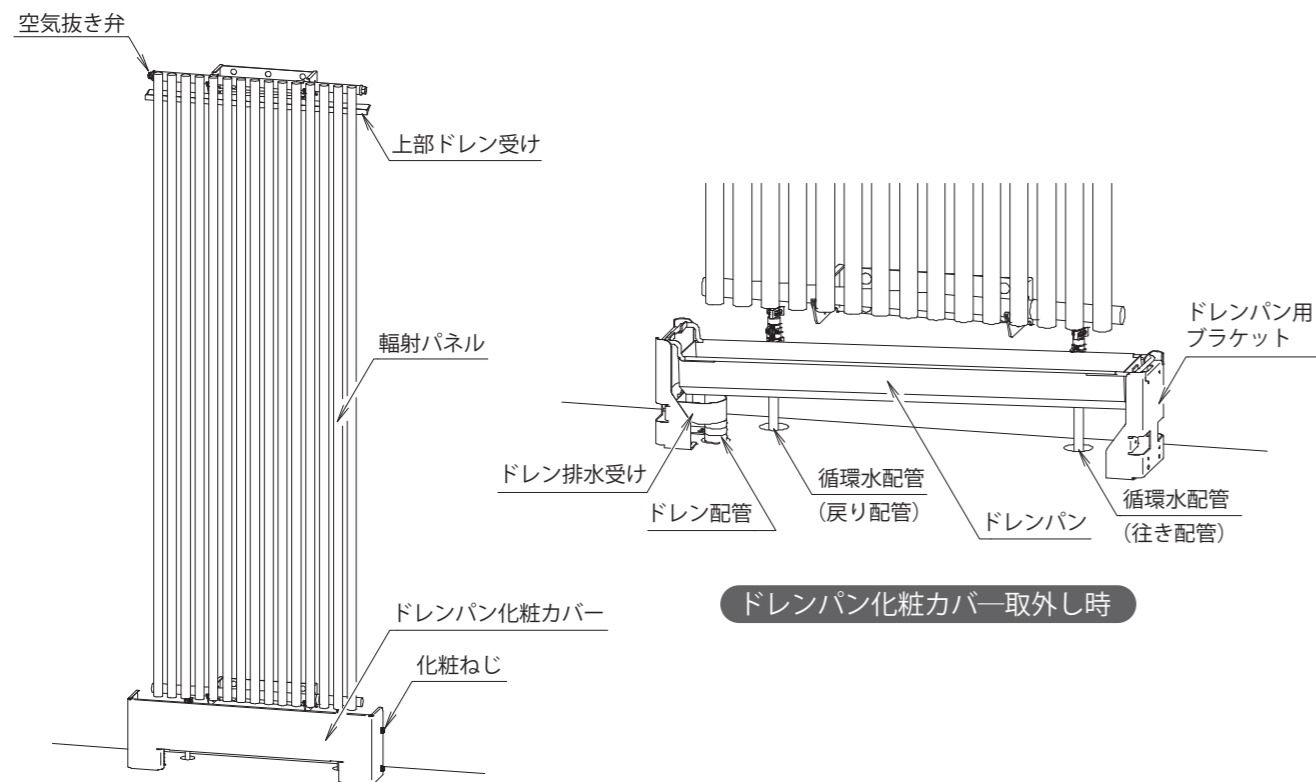
変形やカビの原因になります。



循環水（不凍液）には耐用年数があります。ご使用の循環水メーカーの指示に従い、定期的に交換を行ってください。

交換しない場合、凍結防止効果、防錆効果がなくなり機器が破損することがあります。耐用年数などがわからない場合は、お買い上げの販売店または工事店にご確認ください。

各部の名前



使用方法

循環水の温度設定方法などは、熱源機の取扱説明書をご確認ください。
この冷暖房輻射パネルでの温度設定操作はございません。

お手入れ方法

日常のお手入れ

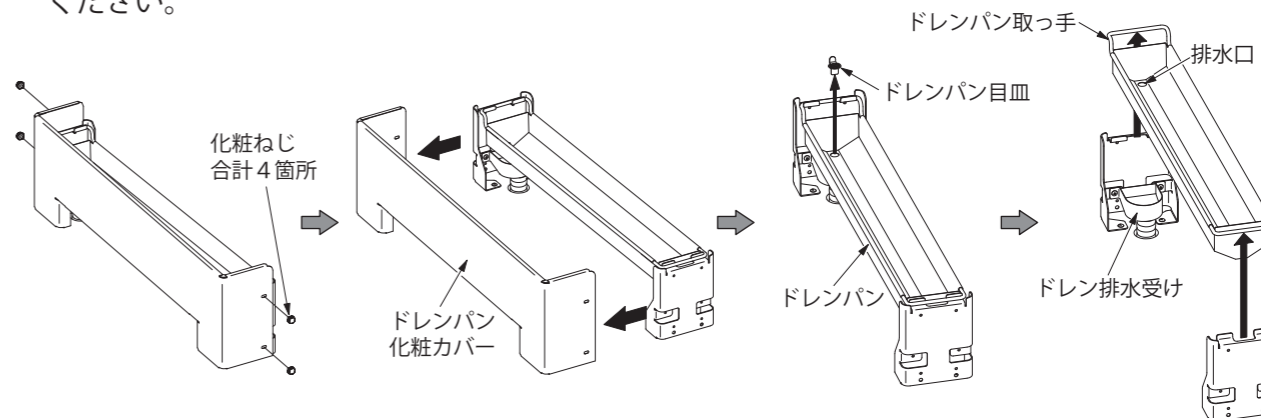
輻射パネルのお手入れは柔らかい布でからぶきしてください。
汚れのひどいときは、柔らかい布をぬるま湯にひたし、よく絞ってからふいてください。
シンナーなどの化学薬品、化学ぞうきん、みがき粉、洗剤などを使用になると変形、破損、変色することがあります。

ドレンパンの取り外し方

1. ドレンパン化粧カバーの側面にある化粧ねじを取り外します。（左右各2箇所）
2. ドレンパン化粧カバーを手前に引出し取り外します。
3. ドレンパン排水口のドレンパン目皿を取り外します。
4. ドレンパンの左右にある取っ手を持ち、上方向に引き上げます。
5. ドレンパン目皿、ドレンパンの清掃後は、逆の手順にて取り付けてください。

⚠️ 注意

- 冷房シーズン前にはドレンパンの清掃を必ず行ってください。
- ドレンパン外側には断熱材が張り付けてあります。清掃時にははがさないように注意してください。
- ドレンパンを取り付ける際は、ドレンパンの排水口がドレン排水受け側にくるように取り付けてください。



点検

輻射パネルや配管などから不凍液が漏れていないか点検してください。
不凍液が漏れている場合は、販売店または工事店へ修理を依頼してください。

空気抜きの手順（参考）※基本的には工事業者様が行う作業です

1. 熱源機器を運転してください。
2. 空気抜き弁に布を被せるか、または容器で受けてください。
3. 空気抜き弁の溝部をドライバーなどでゆっくり緩め、空気を抜いてください。
4. 空気が抜けて循環水が連続して出ましたら、空気抜き弁の溝部をドライバーなどでしっかりと閉めてください。

※空気抜き弁は、輻射パネル上部左側にあります。

ドライバーで開閉操作を行って空気抜きをしてください。

※空気抜き弁の溝部を緩める際、空気抜き弁をスパナでおさえ、ゆっくりあけるようにしてください。

⚠️ 注意

- 暖房時には空気抜き弁より熱湯が吹き出すことがありますので、やけどには十分注意してください。

